

令和3年2月25日

予算委員会第四分科会 質問要旨

立憲民主党
階 猛

1. 国際リニアコライダー（ILC）について

- ① 昨年12月中に始めるとされていた、ILC国際推進チーム（IDT）によるILC準備研究所の組織と機能をまとめる作業に基づく、日米欧の研究所間の議論の現状と今後の見通し（政府参考人）
- ② 今年1月から始めるとされていたIDTによるILC準備研究所で行うべき具体的な技術開発の分担案の議論の現状と今後の見通し（政府参考人）
- ③ KEKがILC準備研究所の設立に向けた予算要求を行うための三つの条件のうち、前二者が満たされた場合、文科省は三つ目の条件たる「了解」を行うか（文科大臣）
- ④ 上記三つの条件は、2022年度の概算要求に間に合う時期までに充足される可能性はあるか（文科大臣）

2. コロナ禍で苦境にある若者への支援について

- ① 後期授業料の納付猶予を受けた大学生が前年度より5万人以上増加しているが、猶予期限が到来した場合も再度の猶予や減免を認めるべきではないか（文科大臣）
- ② 昨年1年間に小中高の自殺者は大幅に増えているが、大学等の自殺者はどうなっているか、また自殺防止対策をどのように進めるのか（文科大臣）
- ③ コロナ禍が来年度の学生の就職活動にどのような影響を及ぼすと認識しているか、また、学生が希望の職に就くための支援策をどのように進めるのか（文科大臣）

3. 諸外国に比較して日本の公的教育支出と科学技術関係予算が伸び悩む理由は何か、また、これを解決するための方策はあるのか（文科大臣）

以上

※配布資料は追って提出